



凌雲台

龍野小学校 学校便り

令和元年7月19日
文責：校長 江上 知男



校内童話発表会 素晴らしい発表でした！

7月11日(木)に、校内童話発表会を開催しました。各学年の予選を経た代表6人が全校児童の前で発表しました。

各学年の代表者と本の題名

1年	那須	文音	「きょうはすてきなおばけの日」
2年	尾形	春樹	「ぐりとぐら」
3年	徳山	くらら	「ちこく姫」
4年	甲斐	颯馬	「バムとケロのそらのたび」
5年	菊地	珀亜人	「でま」
6年	岩永	美心	「ばあばはだいじょうぶ」

童話発表会の審査基準は、①学年にふさわしい内容か ②声の大きさやマイクの使い方 ③話の間や表現の仕方 の3つで、その総合点で審査をします。発表会後に職員による審査会をしましたが、みんなで悩みに悩んで、5年の菊地珀亜人さん、6年の岩永美心さんを学校代表に選出しました。2人は、8月27日(火)午後2時から本校で開催される甲佐町童話発表会で発表します。龍野小学校代表として頑張ってください。

素晴らしい発表をしてくれた学級代表の皆さん、当日スムーズな運営をしてくれた図書委員会の皆さん、家庭での練習に付き合うなど応援してくださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

第1回学校運営協議会を開催！

7月17日(水)に学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会とは、学校と保護者と地域の皆さんが、共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させる仕組みのことです。当日は、委嘱状をお渡しし、授業参観、給食、そして学校経営に関する意見交換を行いました。委員の皆さんからは、「校区の危険箇所に関する対応」「むし歯治療率を上げる方策」「あいさつ・返事など基本的な生活習慣の重要性」などが出されました。また、本校職員が多忙であること(遅くまで電気が付いているなど)から心身の健康状態を心配していただき、「効率的な学校運営」についても意見が交わされました。



令和元年度学校運営協議会委員の皆さま(甲佐町教育委員会委嘱) <◎会長 ○副会長>
木村 篤博(元学校評議員) 野仲 俊一(町人権擁護委員) 林 ヤス子(民生委員代表)
岩本 けい子(元学校評議員) 松永 博文(区長会代表) 米村 千晶(主任児童委員)
北川 國昭(校区社会福祉協議会長) 吉本 征一郎(竜野保育園長)
美濃田 知也(PTA会長) 岩本 みゆき(PTA母親部長) 市下 潤子(本校地域コーディネーター)

今日で1学期終了です

7月19日に終業式を終え、長い夏休みに入ります。

夏休みにしかできない経験をたくさんして、たくましくなって8月26日の始業式を迎える子どもたちとの再会を楽しみにしています。「地域の子どもは地域で育てる」と言います。地域の皆さまには、機会を見つけては子どもたちと関わっていただけたらありがたいです。下は、校長講話(3つのお願い)の内容です。

- ①交通事故に遭わないこと→歩道は「安全」と思っているかも知れないけど、実は危険な場所です。車が来ないか十分に気を付けてください。自転車に乗るときも、絶対ヘルメットをかぶってください。
- ②水の事故に遭わないこと→川は、プールで何百メートル泳げる人でもおぼれます。今年は夏休みのプール開放がありませんが、だからといって子どもだけで川に泳ぎに行ったりしないでください。
- ③みんなの行動を見ていること→家の人、地域の人、先生たちが、嬉しくなるような行動を期待しています。